

IS(イスラミック・ステイト)による日本人質殺害事件以後、本来ならばもっと伝えられるべきイラクやシリアの人びとの現状。そして2,000人以上が殺され2万軒以上の家屋が破壊された、イスラエルによるパレスチナ・ガザへの攻撃から1年が経とうとしています。

中東で起こっているこれらのことは、アメリカ追従で自衛隊を海外のどこにでも派遣しようとする日本にとって、決して“遠い国の話”ではありません。しかしながら、これらのニュースがほとんど取り上げられず、実際にそこでどんな人たちがどんな暮らしをしているかも伝わってきません。現場の人びとからは、自分たちが国際社会から“忘れ去られているのではないか”との不安と怒りの声が聞こえてきます。これらの地域に通い続ける女性ジャーナリストの現場報告と、彼女たちの仕事についての報告・座談会を催します。



▲古居 みずえさん

☆パレスチナ報告☆ 古居 みずえさん (ジャーナリスト・ドキュメンタリー映画監督、アジアプレス所属。主な作品に『ガーダ パレスチナの詩』 僕たちは見た ガザ・サムニ家の子どもたち、岩波ブックレット『戦火の中の子どもたち』)

☆イラク・シリア報告☆ 玉本 英子さん (ジャーナリスト、アジアプレス所属。昨年9月から5ヶ月にわたりシリア・イラク北部を取材)



▶玉本 英子さん

◀稲垣 えみ子さん

★座談会 女性ジャーナリストの強みって?★

司会：稲垣 えみ子さん (朝日新聞記者)

【日時】 2015年9月5日(土) 13:30 開場. 14:00 開演

【会場】 早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館 601号教室 ※エスカレーターをご利用ください。

エレベーターは停まらないのでご注意ください。(所在地：新宿区 西早稲田1-6-1 アクセス：JR 高田馬場駅から学バスで早大正門前(通常の都バスも可)。メトロ東西線早稲田駅歩5分、早大正門に入って大隈銅像に向かい右手2つ目の高層棟)

【参加費】 無料

■主催：早稲田大学ジャーナリズム研究所

□共催：アジアプレス・インターナショナル 古居みずえドキュメンタリー映画支援の会

◆協賛：早稲田大学グローバルエデュケーションセンター

全学副専攻ジャーナリズム・メディア文化コース

◎お問い合わせ：eigashiennokai@hotmail.co.jp (古居みずえドキュメンタリー映画支援の会)